

時候の書き出し文例

【1月】

初春の候／新春の候

厳寒の候／大寒の候

寒さ厳しき折から

寒に入って寒さひとしお厳しくなってきました

寒気ことのほか厳しく

【2月】

立春の候／春寒の候

余寒の候／残雪の候

立春とはいえまだ余寒厳しく

立春とは名ばかりで

ようやく／日まじに春めいてまいりました

【3月】

早春の候／向春の候

日増しに春めいてまいりました

桜のつぼみも膨らみはじめました

一雨ごとに暖かく

【4月】

陽春の候／春暖の候

桜花爛漫の候

春たけなわのこの頃

いつしか葉桜の頃となり

春眠暁を覚えずと申しますが

【5月】

新緑の候／若葉の候

惜春のみぎり

若葉の緑もみずみずしいこの頃

新緑目にしみる昨今でございます

風薫るさわやかな季節となりました

【6月】

初夏の候／梅雨の候

木々の緑が目にしみる今日この頃

梅雨明けも間近く

紫陽花が雨に映える季節です

向暑のみぎり

【7月】

盛夏の候／猛暑の候／酷暑の候

本格的な夏の訪れとなり

海山が恋しい季節となりました

日増しに暑さが厳しくなりました

暑さ厳しき折

【8月】

残暑の候／晩暑の候／晩夏の候

残暑厳しき折り

立秋とは名ばかりの暑さ続きで

朝夕にはかすかな秋の気配も感じられますが

【9月】

初秋の候／新秋の候

暑さ寒さも彼岸までと申しますが

朝夕めっきり凌ぎやすくなりました

虫の音もさわやかに美しく

一雨ごとに秋の色が濃くなってまいります

【10月】

秋冷の候／秋涼の候

秋たけなわのこの頃

灯火親しむの候

菊薫る今日この頃

落ち葉が散り始め秋の深まりを感じる今日この頃

【11月】

晩秋の候／霜冷えの候

向寒のみぎり

日増しに寒さが加わってまいりました

晩秋の冷たい雨が身にしみます

【12月】

初冬の候／寒冷の候

寒気いよいよつり

年の瀬もいよいよ押し詰まり

年末ご多忙の折

季節の挨拶状

- 年賀状** 年賀状は元旦から松の内（1月7日）届くように出します。
- 寒中見舞** 小寒から立春までの間の寒い時節に出す挨拶状です。（正月松の内が過ぎて2月初旬までの間）
- 暑中見舞** 立秋18日前を土用の入りといい、その日から立秋までの間に出すご挨拶が暑中見舞です。
- 残暑見舞** 8月は暦の上では立秋を迎えますが、まだまだこれから暑い日が続く季節。そういう時は残暑見舞でご挨拶。立秋から8月いっぱいまでに出します。暑中見舞を出した時は不要です。